

大震災・復興ニュース（第37報）

平成23年12月28日
仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況（国及び県全体の動き）

国の来年度当初予算が閣議決定

国の来年度当初予算が12月24日に閣議決定した。水産関係予算のうち主な事業は以下のとおり。

- ・がんばる漁業・養殖復興支援事業を柱とする漁業・養殖業復興支援事業：106億円
(H23総計：818億円)
- ・共同利用施設の応急修繕に対する支援である水産業共同利用施設復旧支援事業：33億円
(H23総計：470億円)
- ・共同利用施設の本格的整備の支援である水産業共同利用施設復旧整備事業：100億円
(H23総計：731億円)
- ・漁船・漁具等の導入費用助成である共同利用漁船等復旧支援対策事業：41億円
(H23総計：121億円)
- ・激甚災害法に基づく養殖施設の復旧である養殖施設災害復旧事業：11億円
(H23総計：347億円)
- ・漁港、海岸等の災害復旧と再度の災害防止を図る漁港関係等災害復旧事業：77億円
(H23総計：2,596億円)
- ・底曳き網漁船等による広域的ながれき撤去を推進する漁場復旧対策支援事業：79億円
(H23総計：291億円)

また、中企庁関係のうち主な事業は以下のとおり。

- ・東日本大震災復興特別貸付等の中小企業資金繰り支援：882億円
- ・中小企業組合等共同施設等災害復旧事業（グループ補助金）：500億円
- ・中小企業基盤整備機構による仮設工場・仮設店舗の整備：50億円
- ・被災中小企業の復旧整備に必要な貸付支援：100億円

<水産漁港部からのお知らせ>

ノリの入札状況

12月26日（月）、第3回のノリ入札会が県漁協塩釜総合支所の乾ノリ集出荷場で開催された。

- ・今回の結果は以下のとおり。

数量：9,101千枚（前年同期の40%）、金額：109,338千円（前年同期の59%）

平均落札価格：12.01円/枚（前年同期の150%）

最高値：塩釜市浦戸支所産15.81円/枚

- ・累計結果は以下のとおり。

数量：23,391千枚（前年同期までの19.5%）、金額：297,124千円（前年同期までの27%）、累積平均単価：12.70円/枚（前年同期までの139%）

2 管内の復興に向けた動き

<トピックス>

大塚カキ処理場が稼働

平成23年12月5日、県漁協鳴瀬支所の大塚処理場の修繕が完了し、18日よりカキ剥きを開始した。

同処理場では、現在大塚地区の生産者だけでなく処理場が使えない東名地区の生産者も含め23件の生産者がカキ剥きを行い、1日当たりのむき身出荷量は約500kgとなっている。



大塚カキ処理場

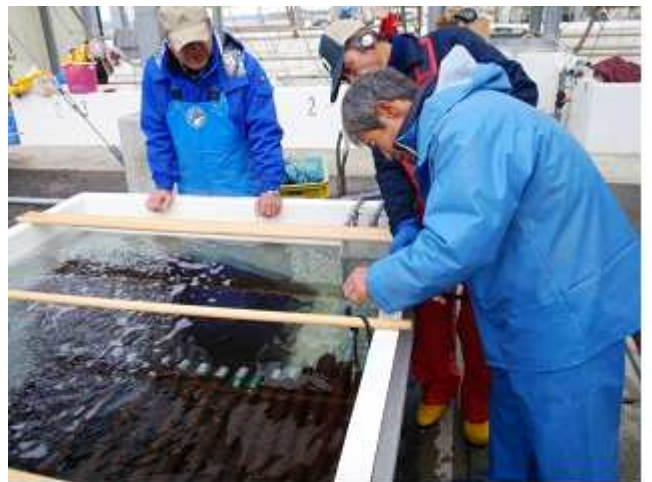
浦戸のホヤ人工採苗

県漁協塩釜市浦戸支所のグループが県水産技術総合センターの指導のもと、ホヤの人工採苗に取り組んでいる。

昨年に引き続き2年目となるこの取り組みは、今年は地元の親ホヤ380個、80m巻採苗器195枚を用いて12月4日から開始した。

12月16日に500万粒の大量産卵があり、現在は加温を止めているが、26日現在までの総産卵数は1,500万粒に達している。

今後、1月中旬頃の採苗器沖出しを予定している。



採苗作業の様子（水技総セ写真提供）

中小企業基盤整備機構の仮設工場が完成

平成23年12月20日、中小企業基盤整備機構が塩釜市新浜町に建設していた仮設工場・事務所4棟が完成した。

4棟の総面積は2,012㎡、(株)塩釜水産食品、岸柳水産株式会社、塩釜魚市場水産加工業協同組合、(株)マルケン菊地商店の計4業者が仮設工場・事務所に入り、サケの加工などを行う予定となっている。



仮設工場外観



工場内部

今年最後のニュースとなります。
来年は災害の無い年となることを祈念します。
皆様よいお年をお迎えください。